



## 第2回アグリ・スタディ・ツアーが開催されました。

**目的** 農業教育で学んだ成果を、地域社会等に向けて発信する取組を行う。また、子どもに教えるピア・サポート活動により生徒の社会性を向上させ、専門性の定着を図る。

**日時** 平成30年11月10日(土) 9:00 ~ 12:00

**実施内容** ①サトイモの収穫  
②ワークショップ(ケーキサレの製造、テラリウムの作成)  
③試食会

**参加者** 小学生・保護者・新潟県立工業高校生他 35名

**生徒の感想** ○普段の授業ではできない小学生に教える体験ができて良かったです。

○高校、最後のアグリ・スタディ・ツアーでした。自分にできることをしっかりやれて良かったです。

○参加者みんな楽しくパウンドケーキを作ることができて良かったです。



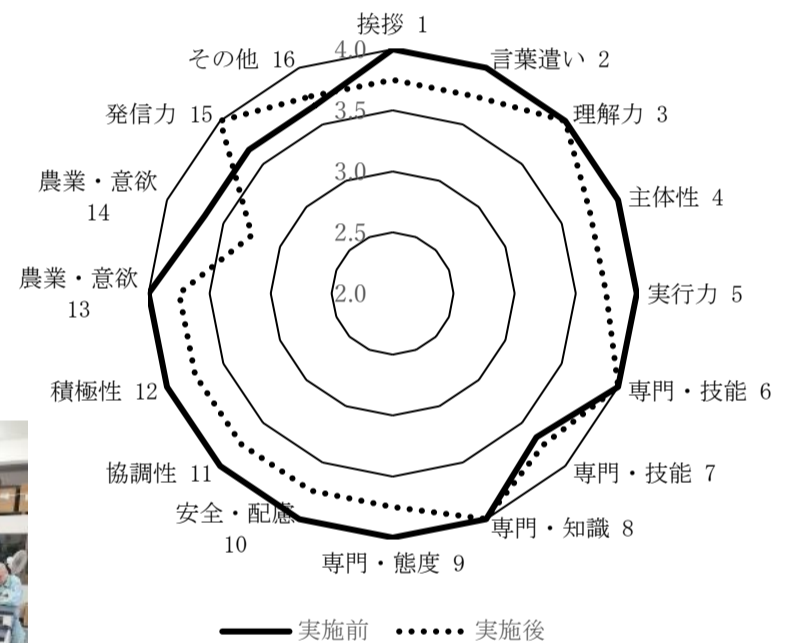
ツアー参加者で集合写真



パンダの「のうのう」と説明する役員

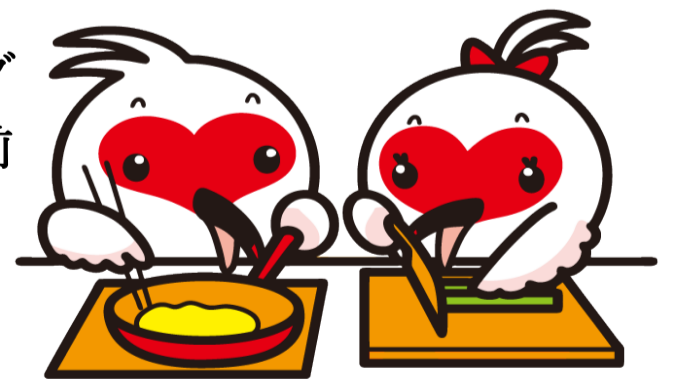


テラリウムの作成の様子



第2回アグリ・スタディ・ツアー アンケート結果

アンケート結果は農業クラブ役員による回答で、これまでもアグリ・スタディ・ツアーを主体的に運営してきた生徒が多い。実施前から各項目に高い意識が見られ、自信が伺えた。実施後の「農業・意欲 14」の評価が低くなるが、これは「将来、農業に関する仕事に就きたいかと思いましたが」に対する回答であり、運営したことが即就農には働かないことが分かる。「専門・知識 8」は「小学生に指導することで、農業に対する専門性を高めることができたか」の問いで、実施後も高い評価であった。これは、小学生との交流によって生まれた達成感・成就感の表れと考えている。



このアグリ・スタディ・ツアーは、以前は「ふれあい農園」の名前で開催しており、本校の伝統的な行事となっている。この機会を通して、生徒は人間的に大きく成長し、他者とのコミュニケーションのきっかけとなっている。今後も継続していきたい地域との連携行事である。